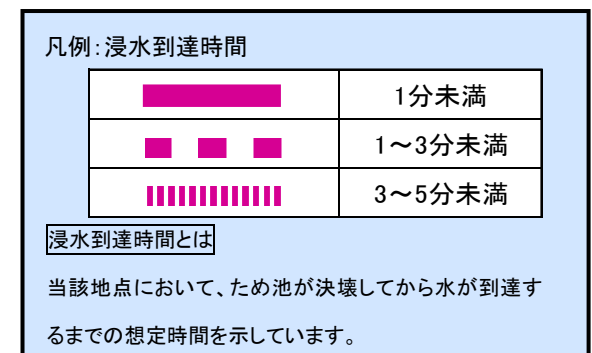
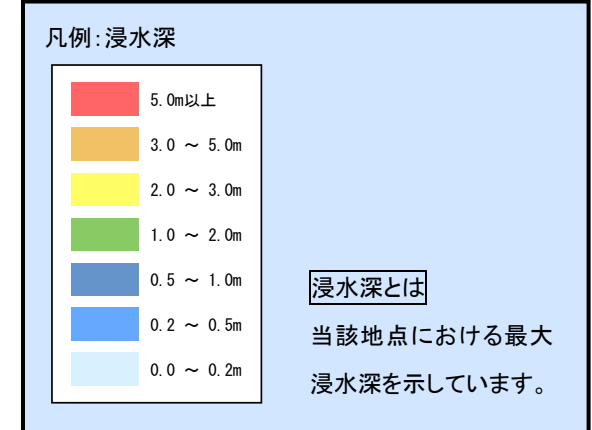
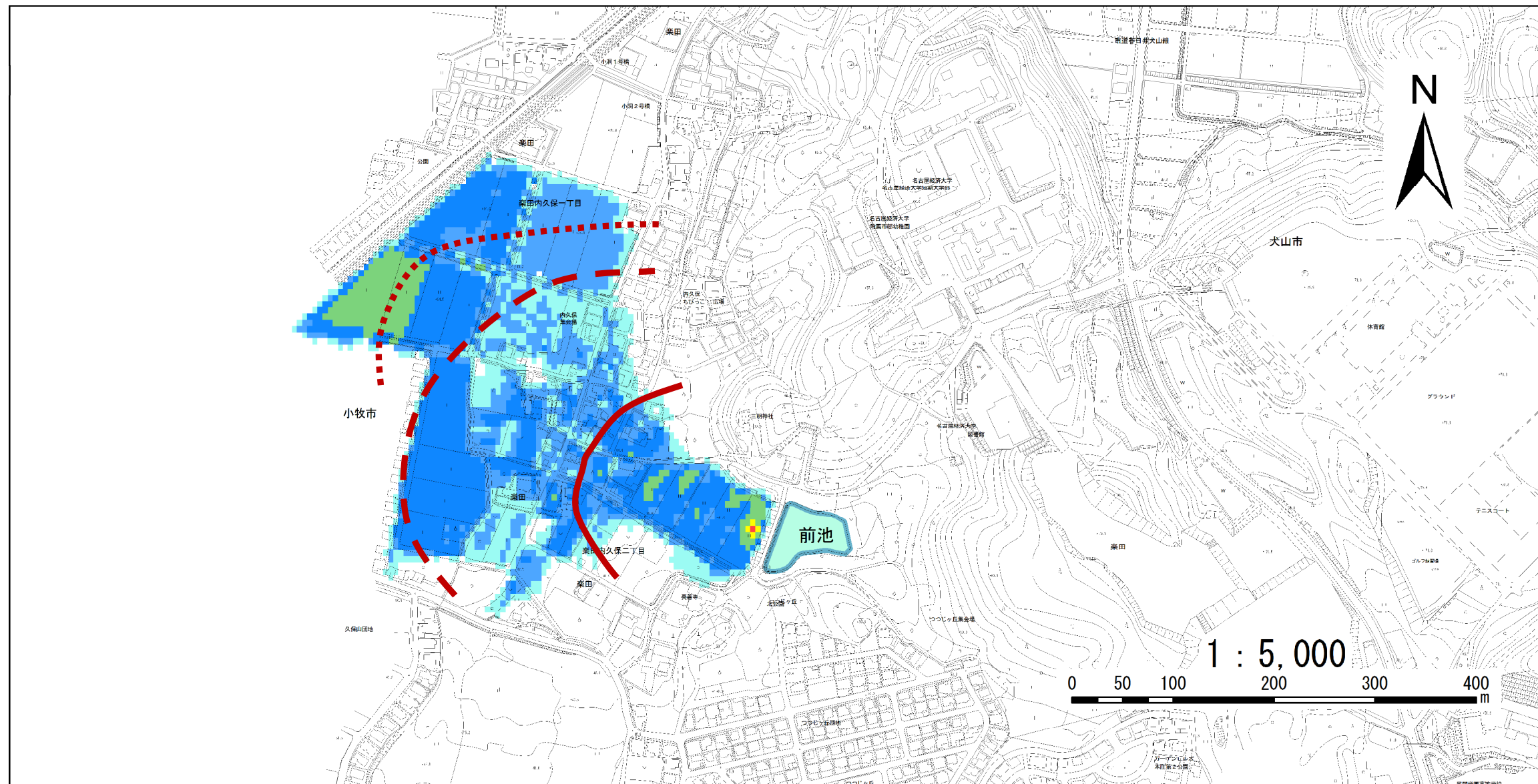
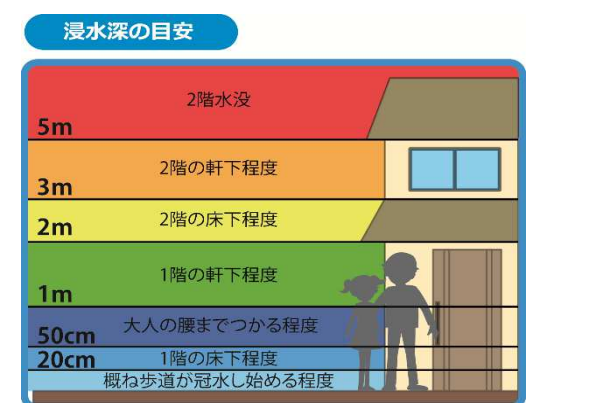


犬山市 ため池ハザードマップ（前池 浸水区域想定図）

※このハザードマップは、万が一ため池が決壊した場合に想定される浸水範囲や浸水深・浸水到達時間を示しています。



- 【解析条件】
- ①状況：地震時
 - ②状態：常時満水位（FWL）
 - ③対象池数：1池
 - ④解析ソフト：農村工学研究所「簡易氾濫解析システム」



■問い合わせ先・連絡先 /
犬山市 TEL:0568-61-1800(代表)
担当：地域安全課・整備課・土木管理課
■発行／犬山市 令和元年7月

※注意点 状況により浸水範囲や浸水深・浸水到達時間が想定と異なる場合があります。このマップに示した場所以外でも、日頃から浸水しやすい場所を把握し、被害状況を踏まえ安全を確保して避難してください。

ため池の決壊に備えて

多くのため池は、谷の一部を堤体でせき止め、貴重な農業用水を貯めています。この堤体は、一定程度の地震に対しての安全性は確保されていますが、万が一堤体が決壊すると、貯留水が一斉に下流に向けて流れ出します。東日本大地震の経験を踏まえて、あらゆる事態を想定しておくことが重要です。

このマップを参考に、
どこに逃げるかを事前に考えておきましょう。

どのように避難するのか

〈決壊による危険度〉ハザードマップの浸水深から判定結果を確認

浸水深	危険度 判定結果	浸水深	危険度 判定結果
5m以上	滞在可 要備え 要早めの避難	1m～2m	滞在可 要備え 要早めの避難
3m～5m	滞在可 要備え 要早めの避難	0.5m～1m	滞在可 要備え
2m～3m	滞在可 要備え 要早めの避難	0.2m～0.5m	滞在可 要備え
		0.2m未満	滞在可 要備え
		白	浸水なし 要備え

人命第一！ まずは避難を！